



連合かながわ機関紙・カレント

CURRENT

No.265

日本労働組合総連合会
神奈川県連合会(連合神奈川)

〒231-0023 横浜市中区山下町24-1
ワークピア横浜4F

TEL. 045(211)1133 FAX. 045(201)8866

発行責任者：林 克己

第89回かながわ中央メーデー



柏木実行委員長



黒岩知事



横浜市林市長



イベント司会を務めた
女性委員会磯崎さん(左)と
青年委員会中野さん(右)



議長を務めた高橋さん(左)と吉坂さん(右)

4月28日(土)横浜市みなとみらい臨港パークにおいて第89回かながわ中央メーデーを8,600名の参加のもと開催した。

今年のメーデーは、県内すべてのメーデー会場で「タオル一本運動」を展開しました。また中央メーデーでは「フードドライブ」も展開しました。この「フードドライブ」は余ってしまった保存期間のある食料を提供いただき、食料を必要とする方々、社会福祉協議会や子ども食堂などへお分けする「フードバンク事業」に食品集めをさせていただき取り組みの一つです。

ステージパフォーマンス
メインステージでは、県立金沢総合高等学校・ダンス部の生徒によるパフォーマンスと関東学院大学・よさこい同好会「誇咲(ほこさき)」による演舞が行われました。その後、記念式典ではメーデー実行委員長の挨拶、神奈川県・横浜市・政党や関係団体の挨拶に

続き、スローガンとメーデー宣言、団結ガンパロウが行われました。

柏木実行委員長(連合神奈川会長)は、「1886年からのメーデーの由来や、現在、進行中の「働き方改革」について、危険性を訴え続け、問題点の理解を広げないとならない。すべての働く者の連帯で「クラシノコアゲ」とそれを通じて未来への責任を果たさなければなりません」と挨拶しました。

また、広い会場では、災害被災地の物品販売を含む数多くのバザール、大道芸、ふれあい動物園など多彩なイベントで盛り上がりました。



タオル一本運動



フードドライブ



献血コーナー

各地域メーデー	名 称	開催日時	場 所	参加人数
	○川崎地域	4月28日(土) 9:00~	富士通スタジアム川崎	6,000名
○三浦半島地域	4月28日(土) 10:00~	横須賀三笠公園	2,050名	
○湘南地域	4月28日(土) 10:00~	茅ヶ崎中央公園	3,081名	
○県中央地域	4月28日(土) 10:00~	東柏ヶ谷近隣公園	1,200名	
○西湘地域	4月22日(日) 9:30~	平塚市総合公園	2,600名	
○相模原地域	4月28日(土) 10:30~	相模市小山公園	2,300名	
○厚木愛甲地域	4月25日(水) 18:30~	厚木市文化会館	1,203名	
○小田原足柄地域	4月28日(土) 10:00~	小田原城址公園	2,100名	

連合神奈川政策フォーラムを開催



連合神奈川は2月16日(金)ワークピア横浜にて、政策フォーラムを開催、今年度の政策制度要求と提言の活動を開始した。

第1部講師の野本氏からは、障がい者就労の実状と行政の取り組みをていねいに解説いただき、第2部講

師の天野氏からは、各種データに基づいた性差とヒトとして生きる時間を大切にしたい働き方について講演していただいた。フォーラムの内容については、今年度の政策委員会で課題として取り上げていくこととした。



<第1部>
講演：「障がい者雇用を進めるための出前講座」
講師：神奈川県障害者雇用促進センター雇用担当課長 野本 忠雄 氏



<第2部>
講演：「自然に逆らわない生き方と働き方」
講師：(株)ニッセイ基礎研究所生活研究部 天野 馨南子 氏

「フードバンクかながわ」発足記念フォーラムを開催

3月11日(日)はまぎんホールにおいて「フードバンクかながわ」が発足し、約450名が参加して設立記念フォーラムが開催されました。

としている生活困窮者等に『非営利団体を通じて』適切に配るフードシステムの確立をめざします。あわせて、この事業を通じ地域の市民同士による相互扶助の社会づくりをめざすとともに、社会の食品ロス削減および社会福祉の増進に寄する。」といった設立目的に沿って取り組みます。

「フードバンクかながわ」は今後、「個人や団体・企業から消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう『食料の寄贈』を受け、『支援を必要



柏木会長



2018 春季生活闘争 3. 1 総決起集会を開催



柏木会長



連合本部
内田副事務局長



情報労連
NTT労組
今村幹事



基幹労連
JFE京浜労組
辺見執行委員

3月1日(木)横浜市教育会館にて、参加者495名を集め開催されました。

集会では、主催者を代表し柏木会長から挨拶があり、続いて連合本部 内田副事務局長から全体情勢報告がありました。

産別代表者決意表明では、情報労連NTT労組今村幹

事と基幹労連JFE京浜労組辺見執行委員の2名から、各産別の産業・企業情勢、要求内容、組合員の期待と決意表明がされました。集会の最後には「長時間労働撲滅」「格差是正」などを掲げる集会宣言を確認し、柏木会長の団結ガンバローで集会を終了しました。

連合・教育文化協会共催

私の提言 募集

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて

具体的な提言を募集しています！

応募締切 2018年7月27日(金) 必着	応募資格 どなたでも応募 できます。	応募方法 電子媒体(E-mailなど)による応募
募集内容 連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言をお寄せください。(オリジナルで未発表のものに限る)	応募先・問い合わせ先 公益社団法人 教育文化協会 E-mail info-ilec@sv.rengo-net.or.jp 電話 03-5295-5421	表彰 優秀賞 表彰盾と副賞 20万円 佳作賞 賞状と副賞 10万円 奨励賞 賞状と副賞 3万円 学生特別賞 賞状と副賞 月1万円の奨学金×12ヶ月 ☆応募者には、もちろん記念品を進呈(除く、入賞者) ☆発表 2018年9月21日(金)予定

詳しくは「教育文化協会 私の提言」